

# 見たい！ 知りたい！ 五色台！

発行 香川県立五色台少年自然センター

〒 761-8002

香川県高松市生島町 423 番地

電話 087-881-4428

[https://www.pref.kagawa.lg.jp/goshikidaishonen/goshikidai\\_shonen](https://www.pref.kagawa.lg.jp/goshikidaishonen/goshikidai_shonen)

2022 年 秋号

## ～身近に出会える昆虫たち～

五色台少年自然センターには、国内外の昆虫標本が多数展示・収蔵されています。これらの中には元県立高校教員、豊嶋弘氏（1932～2001）が生涯をかけて収集した珍しい昆虫標本がたくさんあります。今回はその中から、夏休みに企画展で展示した、身近に出会える昆虫の特徴を紹介します。

### カブトムシ・クワガタ

カブトムシ・クワガタは、クヌギやコナラなどの広葉樹の樹液を飲んで生活しており、夕方から早朝にかけて活動することが多い昆虫です。樹液を摂取することから、甘いものを好む性質があり、果物を利用したトラップを用いて捕まえることができます。また、木に衝撃を与えると落ちてくる性質を利用した「蹴り採集」も有名ですが、この採集方法はカブトムシには通用しないので注意しましょう。



カブトムシ



ヒラタクワガタ

### セミ

セミは市街地から山林まで、いろいろなところで見られます。セミの声は6月～10月ごろに聞くことができるので、セミの鳴き声で夏の初まりや終わりをを感じる人も多いのではないのでしょうか。セミは種類によって鳴き声が違うだけでなく、鳴き声を出す時期も異なります。これはセミの活動が「気温」と「周囲の明るさ」によって決まるからだと言われています。



アブラゼミ



ヒグラシ

### トンボ

トンボは水の中に卵を産み、幼虫の時期を水の中で暮らすため、水のある環境で多く見られます。大きく3つの環境（川・池・田んぼ）に分けられ、それぞれの水質やエサによって見られるトンボも違ってきます。トンボの大きな目は複眼と呼ばれ、小さな目が1万個以上集まってできています。動くものは複眼でよく見えますが、あまり動かないものはよく見えないうつくりになっているので、見つけたらゆっくりと近づくようにしましょう。



オニヤンマ

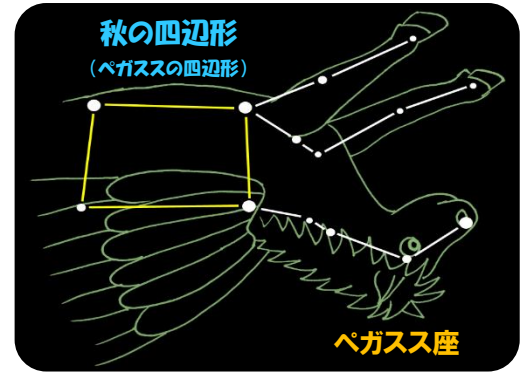
これらの昆虫以外にも、当センターにはたくさんの種類の昆虫標本が展示されています。興味がある方はぜひ見に来てくださいね。

## 秋の夜空をながめてみよう！

秋から冬へと季節が移り変わるこの時期、西の空では夏の星座が沈みかけていますが、東～南の空では秋の星座が輝いています。秋の星座は明るい星が少ないですが、その中でもよく目立つのは南の空で輝くペガサス座です。ペガサス座を目印にすると、アンドロメダ座やカシオペヤ座、みなみのうお座などの秋の代表的な星座をたくさん見つけることができます。じっくりと秋の夜空を眺めてみましょう。

### 秋の四辺形からペガサス座をさがしてみよう！

まずは、右の図のようなペガサス座を見つけてみましょう。頭上高くで逆さまになって輝くペガサス座は、2等星3個と3等星1個で作られる大きな四角形が特徴的です。この四角形はペガサスの胴体の部分で「秋の四辺形」、「ペガサスの四辺形」などと呼ばれています。ちなみにペガサス座は、ギリシャ神話に登場する翼の生えた天馬「ペガサス」がモデルとなっています。



### アンドロメダ座とアンドロメダ銀河をさがしてみよう！

「秋の四辺形」を見つけたら、次はその周辺を見ていきましょう。「秋の四辺形」を構成する北東の星「アルフェラッツ」は、正式にはペガサス座ではなくアンドロメダ座に属する星です。「アルフェラッツ」を頭としてアルファベットの「A」の形に星を結んでいくと、簡単にアンドロメダ座を見つけることができます。

また、アンドロメダ座の近くに存在するアンドロメダ銀河は、街明かりの少ない所では肉眼でも観測ができます。普通の星とは異なり、ぼんやりとした光が見えるはずですが、ぜひさがしてみましょう。

### カシオペヤ座とみなみのうお座をさがしてみよう！

アンドロメダ座から北の空に目を移すと、カシオペヤ座があります。アルファベットの「W」の形に見えるこの星座は、明るい星が多いことから、比較的簡単に見つけることができます。

アンドロメダ座とカシオペヤ座を見つけたことができたなら再び視線を秋の四辺形に戻し、その右側の2つの星を上から下にのぼしてみましょ。すると、白く明るい星にたどり着きます。これが、みなみのうお座の「フォーマルハウト」です。秋の星座で唯一の1等星で、ぽつんと輝くその姿は「南のひとつ星」とも呼ばれています。



11月上旬午後8時ごろのようす  
(国立天文台HPの画像を元に作成)

### 五色台少年自然センターでは、「星を見る会」を開催しています！

五色台少年自然センターでは、星空の美しさや素晴らしさを体験していただくため、四国最大級の大型反射望遠鏡を使用して、月や惑星、星雲、星団などの天体を観望する「星を見る会」を開催しています。また、宿泊利用の方も天体観測を体験していただくことができます。詳しくは、当センターのホームページでご確認ください。